

SYSTEM KEEPER スタートアップガイド

今すぐ始められる！

SYSTEM KEEPER

スタートアップガイド



cyber ace
サイバーエース株式会社

目次

1. 準備：インストール作業について…	P.1
2. 準備：操作画面の確認とクライアント登録を試みよう！…	P.2-3
3. デスクトップの画像とマシン情報を取得してみよう！…	P.4
4. 過去の操作を確認するには？ログの記録と確認…	P.5-7
5. 特定のアプリケーションを禁止してみよう！…	P.8-10
6. 管理者の現在画面を画像として配信してみよう！…	P.11

はじめに

この度は SYSTEM KEEPER をご利用いただきありがとうございます。

SYSTEM KEEPER には「管理する」ためのプログラムと

「管理される」側のプログラム 2 種類が存在します。

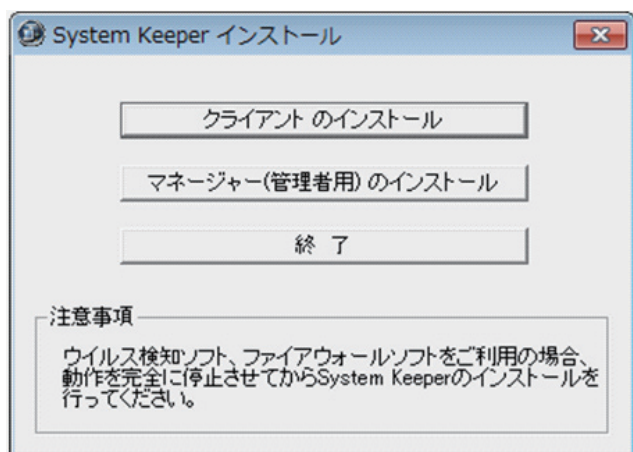
管理するためのアプリケーション（マシン）を「マネージャー」、

管理される側のアプリケーション（マシン）を「クライアント」

と表記し区別しています。

インストール作業について

メディアをセットし、Setup.exe を実行するとインストールの選択画面が表示されます。



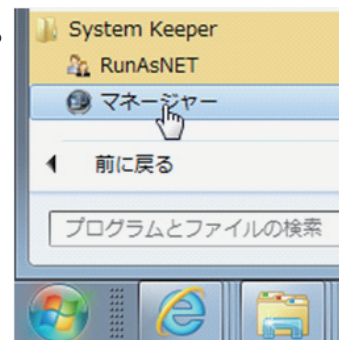
こちらからインストールするプログラムを選択して下さい。

インストール画面が表示されますので指示に従ってインストールを行ってください。

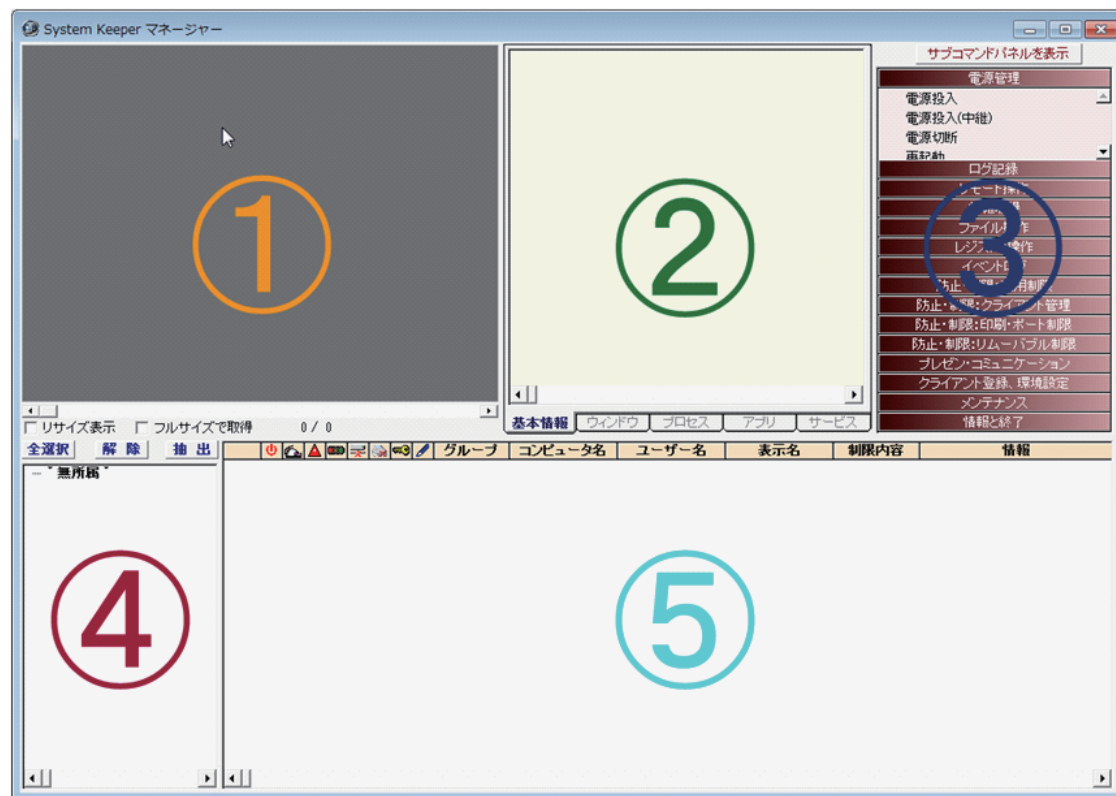
※ウイルスセキュリティやファイアウォールをご利用になっている場合は、それら停止させてからインストールを行ってください。

操作画面の確認をしよう！

SYSTEM KEEPER で管理操作が行えるのはマネージャーです。
 マネージャーを起動するには、スタートメニューから
 [すべてのプログラム] - [System Keeper] - [マネージャー]
 を選択します。評価用の場合は初回起動時に
 利用可能期間 30 日といった説明文が表示されます。



起動すると以下の画面が表示されます。※実際には数字は表記されていません。



- ① 管理したいマシンのデスクトップキャプチャなどを表示する領域です。
- ② クライアントのマシン情報などを表示する領域です。
- ③ メニューコマンドパネルです。ここから具体的な操作を選択し、実行します。
- ④ グループ表示・選択領域です。設計室や事務室等といったグループに分けて管理したい時に利用します。
- ⑤ クライアントマシンの情報が表示されます。

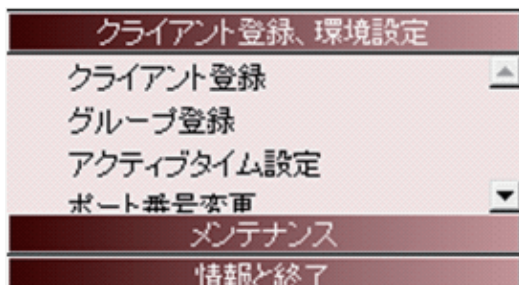
管理を行いたいクライアントの選択はこの領域で選択します。

SYSTEM KEEPER がクライアントに対してどのような制限を行っているのかなどが
 ここから確認できます。

新しく管理するクライアントを追加しよう！

クライアントマシンをマネージャーで管理・操作するには登録作業が必要です。

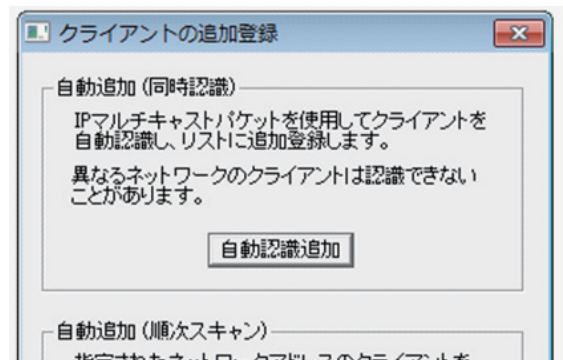
まずは③のコマンドパネル「クライアント登録・環境設定」から
「クライアント登録」を選択しましょう。



クライアント登録画面の右端のメニューから「クライアント追加」を選択します。

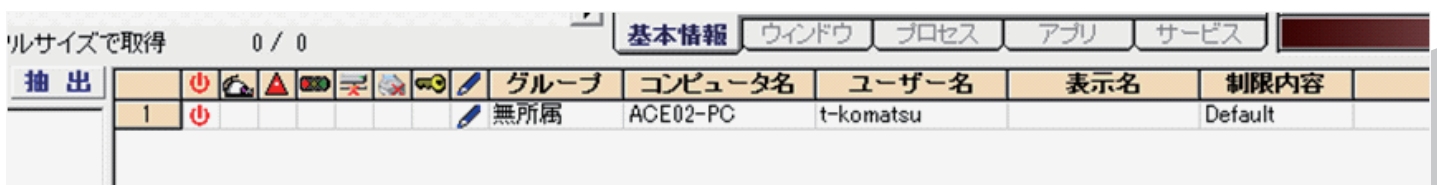
登録方法は何種類か存在しますが、今回は
「自動認識追加」を選択します。

クライアントとマネージャーが正常で、ネットワーク環境
に問題がなければ自動で認識され追加されます。



認識されたのを確認したら「クライアントの追加登録画面」を閉じ、
クライアント登録画面の右最下段の保存して終了を選択します。

正しくクライアントが追加されるとマネージャーメイン画面にクライアント表示されます。

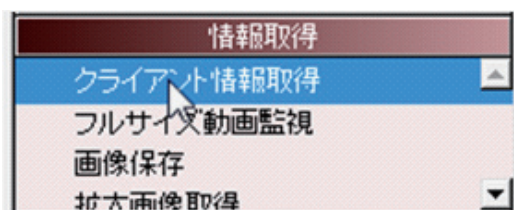


クライアントのデスクトップを見てみよう！

マネージャーを起動して、デスクトップの確認をしたいクライアントを選択します。

		グループ	コンピュータ名	ユーザー名	表示名	制限内容	情報
1		無所属	ACE02-PC	t-komatsu		Default	

コマンドパネル「情報取得」から、「クライアント情報取得」を選択します。



コマンドパネル左側にデスクトップ画面とマシン情報が表示されます。

System Keeper マネージャー

取得日時： 2013/04/25 16:36:37

コンピュータ名： ACE02-PC

IPアドレス： 192.168.1.62

ユーザー名： t-komatsu

OS： Windows7 Ultimate Service Pack 1

搭載メモリ： 1809108 KB

空きメモリ： 776640 KB

搭載ディスク： 119361 MB

空きディスク： 15380 MB

デスクトップ： 1280 × 800

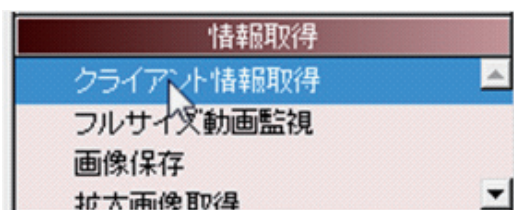
「情報取得」にはこの他にも登録したクライアントを巡回してデスクトップをキャプチャしたり、アプリケーションのインストールを調査したりなどの機能があります。

詳しい機能についてはマニュアルをご参照ください。

どんな操作が行われたか見てみよう！

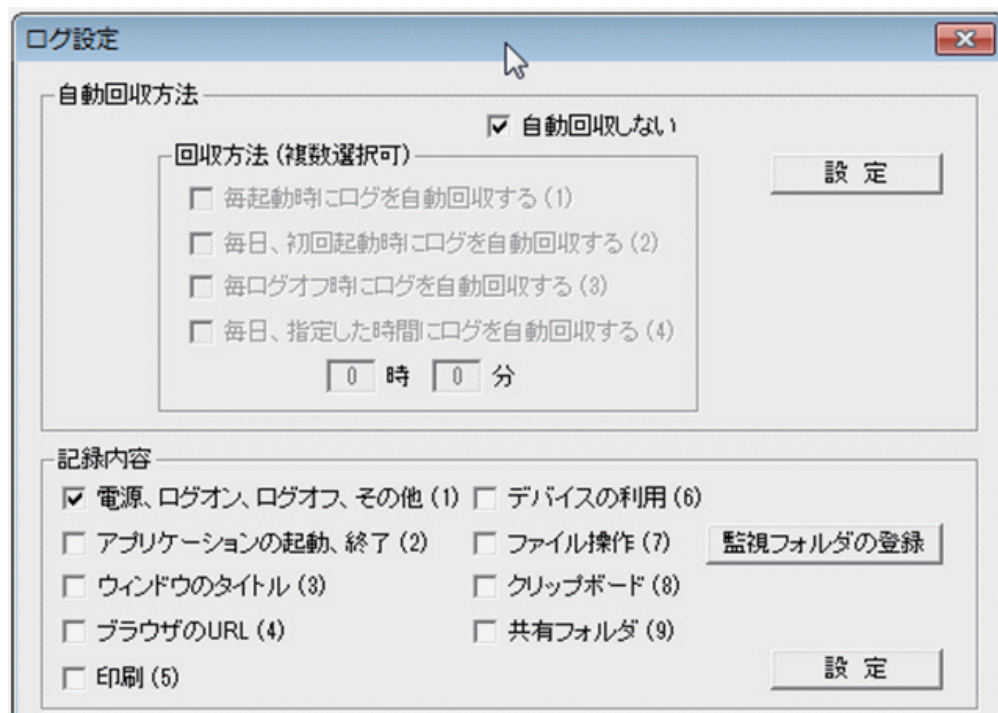
SYSTEM KEEPER ではログファイルをテキスト形式で作成し、管理できます。
ですが最初はログを記録する設定がされていないので、ログ記録の設定を行います。

コマンドパネル「ログ記録」からログ設定を選択します。

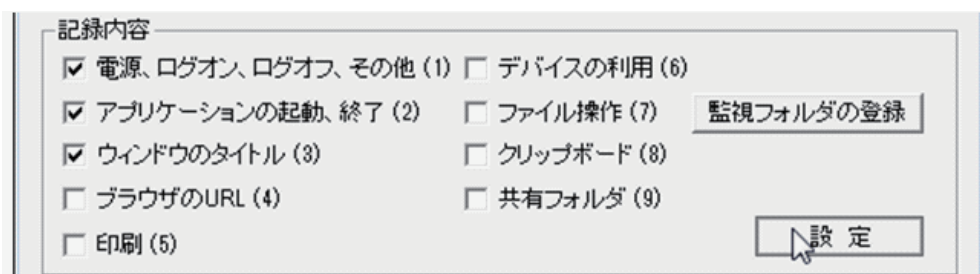


設定画面が表示されるので好みの設定をしましょう。

どのような操作を記録するか、ログファイルの保存や回収などの設定が行えます。
初期設定では下記のようにになっています。



「アプリケーションの起動、終了」と「ウィンドウタイトル」にチェックをいれて
「設定」をクリックしましょう。



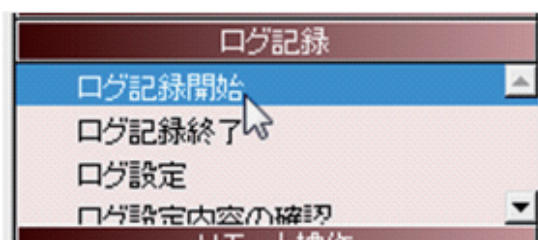
チェック!

「ログ記録の設定」で行った設定は、記録を開始したタイミングで反映されます。
すでにログ記録を行っている状態のクライアントは、
再度ログ記録の開始を行うまで以前の設定のまま記録され続けます。

ログを記録したいクライアントを選択します。

							グループ	コンピュータ名	ユーザー名	表示名	制限内容
1	🔴						無所属	ACE02-PC	t-komatsu		Default

コマンドパネルから「ログ記録開始」を選択します。

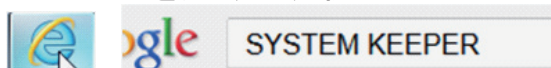


するとクライアントのグループ名の横に鉛筆マークが表示されます。

1	🔴						無所属	ACE02-PC	t-komatsu
1	🔴					🖋️	無所属	ACE02-PC	t-komatsu

この鉛筆マークが表示されている間はログが記録されます。

ログ記録が行われているのか確認するために「クライアントマシン」で
インターネットエクスプローラーを起動し、検索エンジンで SYSTEM KEEPER と
検索してみましょう。

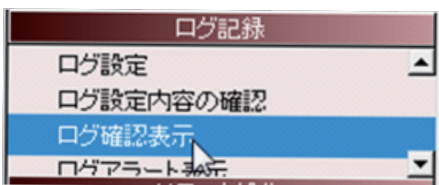


ログが記録されたかマネージャーで確認します。

ログを確認したいクライアントを選択します。

								グループ	コンピュータ名	ユーザー名
1								無所属	ACE02-PC	t-komatsu

コマンドパネルから「ログ確認表示」を選択します。



ログを記録したいクライアントを選択します。

記録されたログが別のウィンドウで表示されます。

キャプションはウィンドウのタイトル

起動はアプリケーションの実行を意味します。

ACE02-PC	t-komatsu	2013/04/25	17:14:26	キャプション	Windows Internet Explorer
ACE02-PC	t-komatsu	2013/04/25	17:14:27	起動	C:\Program Files (x86)\Internet Explorer\iexplore.exe
ACE02-PC	t-komatsu	2013/04/25	17:14:27	起動	C:\Program Files (x86)\Internet Explorer\iexplore.exe
ACE02-PC	t-komatsu	2013/04/25	17:14:27	キャプション	http://www.yahoo.co.jp/ - Windows Internet Explorer
ACE02-PC	t-komatsu	2013/04/25	17:14:27	キャプション	Yahoo! JAPAN - Windows Internet Explorer
ACE02-PC	t-komatsu	2013/04/25	17:14:34	キャプション	「system keeper」の検索結果 - Yahoo!検索 - Windows Inter

先程行った操作が記録されています。

こういった内容の他にもファイルの操作や、ブラウザの URL など様々なログを記録できます。

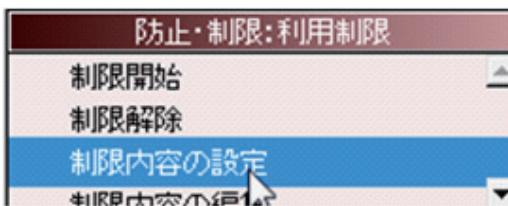
そしてそのログファイルを自動で回収する機能や、特定のログに対してアラートを設定したりなど様々な機能・使い方があります。詳しくはマニュアルをご覧ください。

アプリケーションの禁止をしてみよう！

この機能ではブラウザの起動を禁止したり、ゲームなどの起動を禁止したりできます。

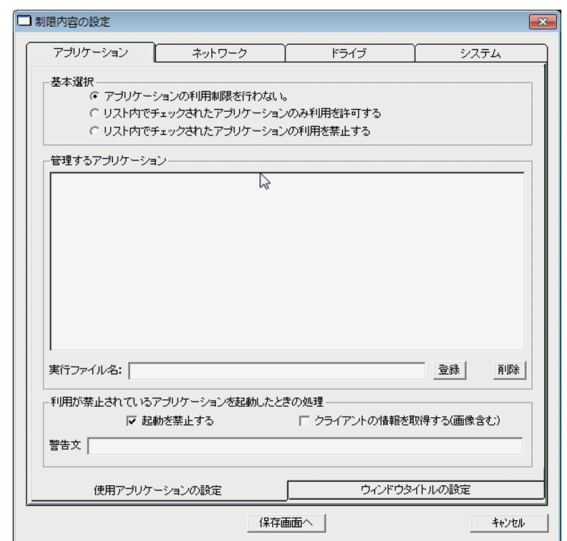
禁止する項目の設定を行います。

コマンドパネル「防止・制限：利用制限」から「制限内容の設定」を選択します。

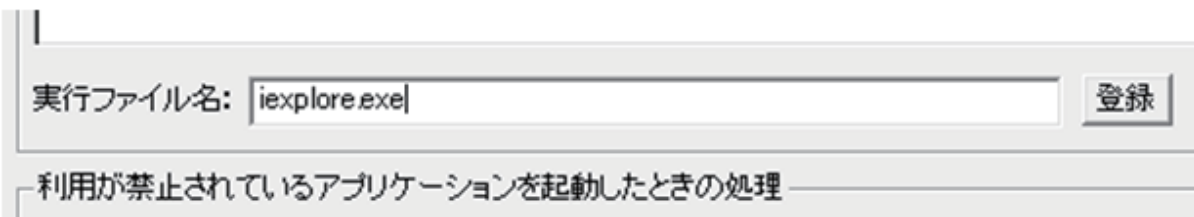


設定画面が表示されるので設定をしてしましょう。

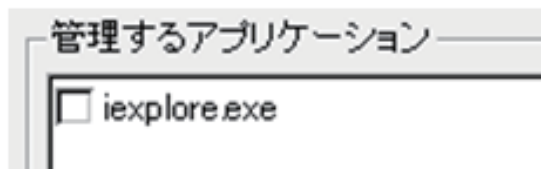
今回はインターネットエクスプローラーを禁止します。



設定画面の「実行ファイル名」の部分に「iexplore.exe」と入力し、「登録」をクリックします。



管理するアプリケーションに項目が追加されました。



CHECK!

ここで指定するのは禁止したいアプリケーションの実行ファイル (*.exe) です。
インストールされているフォルダやタスクマネージャーのプロセスなどを確認し、
名前を把握する必要があります。

制限内容の設定を行い、制限内容を保存します。

まず管理するアプリケーションの制限方法を選択します。

基本選択

- ☐ アプリケーションの利用制限を行わない。
- ☐ リスト内でチェックされたアプリケーションのみ利用を許可する
- ☒ リスト内でチェックされたアプリケーションの利用を禁止する

次に管理するアプリケーションを選択します。（※複数可）

管理するアプリケーション

☒ iexplore.exe

クライアントが管理するアプリケーションが起動したときの動作を設定します。

警告文は実行したときに、クライアントの画面に表示されます。

利用が禁止されているアプリケーションを起動したときの処理

☒ 起動を禁止する ☐ クライアントの情報を取得する(画像含む)

警告文

「保存画面へ」を選択します。

使用アプリケーションの設定 ウィンドウタイト

制限内容を保存、管理するために名前を付け保存します。

今回は制限内容名を「IE 禁止」にして「保存」を選択します。これで制限内容の作成は終わりです。

利用制限の保存

制限内容名:

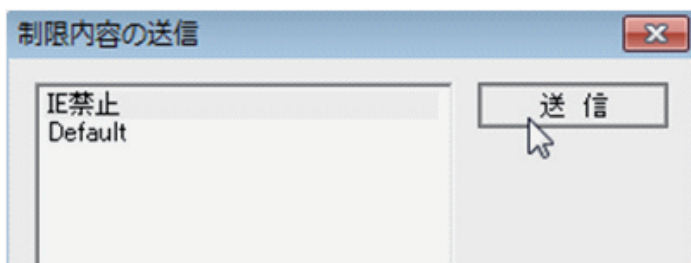
利用制限名
Default

作成した制限内容をクライアントに適用しましょう。

クライアントを選択します。※この時は「制限内容」が未設定のため Default になっています。

							グループ	コンピュータ名	ユーザー名	表示名	制限内容
1	電源	警告	禁止	実行	削除	実行	無所属	ACE02-PC	ログオフ状態		Default

コマンドパネル「防止・制限：利用制限」から「制限内容の送信」を選択し、表示された制限内容から「IE 禁止」を選択して「送信」をクリックします。



POINT!

制限内容を複数作ることによって、マシンごとや部署ごとに制限を行うことが可能です。

Default だった制限内容が作成した IE 禁止に変わりました。

							グループ	コンピュータ名	ユーザー名	表示名	制限内容
1	電源	警告	禁止	実行	削除	実行	無所属	ACE02-PC	t-komatsu		IE禁止

その状態でコマンドパネル「防止・制限：利用制限」から「制限開始」を選択します。

							グループ	コンピュータ名	ユーザー名
1	電源	警告	禁止	実行	削除	実行	無所属	ACE02-PC	t-komatsu

制限が適用され、信号マークが表示されるようになります。

クライアントにこのアイコンが表示されている間は制限が適用されていることを意味します。

それでは実際に適用したクライアントマシンにて IE を起動してみてください。

警告文が表示され起動ができなくなっているはずです。

こうしたアプリケーションの禁止の他にもドライブの使用制限や、ネットワーク制限なども行えます。

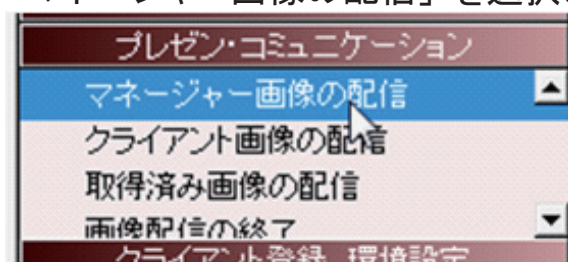
詳しい内容はマニュアルをご覧ください。

クライアントに管理者画面を表示してみる！

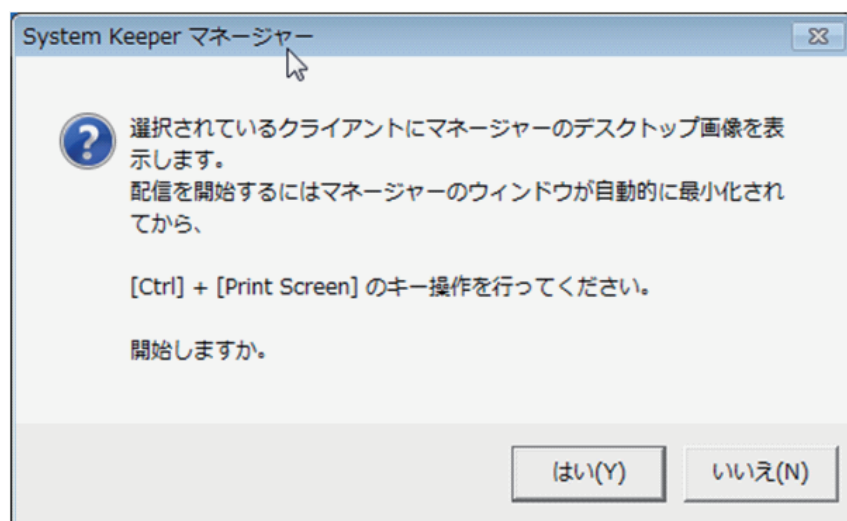
画面を表示させたいマシンを選択します。

								グループ	コンピュータ名	ユーザー名	表示名
1	電源	再起動	強制再起動	シャットダウン	再起動	強制再起動	シャットダウン	無所属	ACE02-PC	t-komatsu	

コマンドパネル「プレゼン・コミュニケーション」から
「マネージャー画像の配信」を選択します。



確認画面が表示されるので指示に従いましょう。



「はい」を選択するとメインウィンドウが最小化されるので、
その状態で Ctrl + Print Screen を押してください。

クライアントマシンに現在の画面が画像として表示されるはずです。

この画像が表示されている間、クライアントマシンはロックされ操作ができません。

コマンドパネル「プレゼン・コミュニケーション」から「画像配信の終了」を選択します。
これでクライアントマシンのロックが解除され操作が可能になります。

この他にもブラウザの URL を配信して同じページを表示させたり、メッセージのやりとり、クリップボードの内容を送信したり取得したりすることが可能です。

その他の機能を試すには…？

ここではご紹介しきれない機能がたくさんあります。

ぜひ、インストールメディア内のマニュアルをご覧ください、
様々な機能をお試ください。

お問い合わせ

SYSTEM KEEPER(システムキーパー)に関するお問い合わせや
御見積のご依頼を承っております。

TEL:0544-29-7654

メール:info.v@c-ace.net

サイバーエース株式会社 SYSTEM KEEPER(システムキーパー)係 まで



cyber ace
サイバーエース株式会社

〒418-0022 静岡県富士宮市小泉 1192-2 川原崎ビル 2A

TEL:0544-29-7654 FAX:0544-29-7656

MAIL:Info@c-ace.net

web サイト :<http://systemkeeper.c-ace.net>